



◆情報通信研究機構

障害がある人でも通信や放送サービスを利用できるよう、機能の追加、プログラムの変更、インターフェースの改良、新たな機器やサービスの開発などを行う民間の中小企業などに助成する。

助成対象は①機械装置や工具器具備品の購入、製造、改造、借用、修繕または設置に必要な経費②機械装置の設計、試作品の試験、評価、ソフトウェアの制作等の外注または委託に必要な経費③助成対象事業に直接従事する職員等の人件費④消耗品費⑤諸経費。

助成上限額は対象経費の額の2分の1。
締め切りは4月6日午後5時。

問い合わせは同機構
デプロイメント推進部
門情報バリアフリー推
進室 (☎042・32
7・6022 FAX570
6 kakusa@ml.nict.g
o.jp) #67。

◆みずほ教育福祉財団

①老後を豊かにする
ボランティア活動資金
助成事業Ⅱ高齢者へボ
ランティア活動を行う
高齢者を中心とした10
〜50人程度のグループ
に、継続的に使用する
用具・機器類の資金を
助成する。2年以上の
活動実績が必要。法人
格をもつ団体や老人ク
ラブ内での活動グルー
プなどは対象外。1グ
ループにつき10万円を
上限に、希望金額を踏
まえて選考により助成
金額を決定する。

応募には都道府県・
指定都市または市区町
村社会福祉協議会の推
薦が必要。5月25日締
め切り。

②配食用小型電気自
動車寄贈事業Ⅱ高齢者
を対象に調理・配食・
友愛サービスを一貫し
て行っている非営利の
民間団体に配食用小型
電気自動車(みずほ号)
を寄贈する。1グルー
プに100万円を助成
し、指定業者から車両
を購入する。寄贈は10
台分(10団体)を予定。
応募には都道府県・
指定都市または市区町
村社会福祉協議会、全
国食支援活動協力会い
ずれかの推薦が必要。
6月8日締め切り。

問い合わせは同財団
福祉事業部 (☎03・3
596・4532 FAX3
574) へ。